

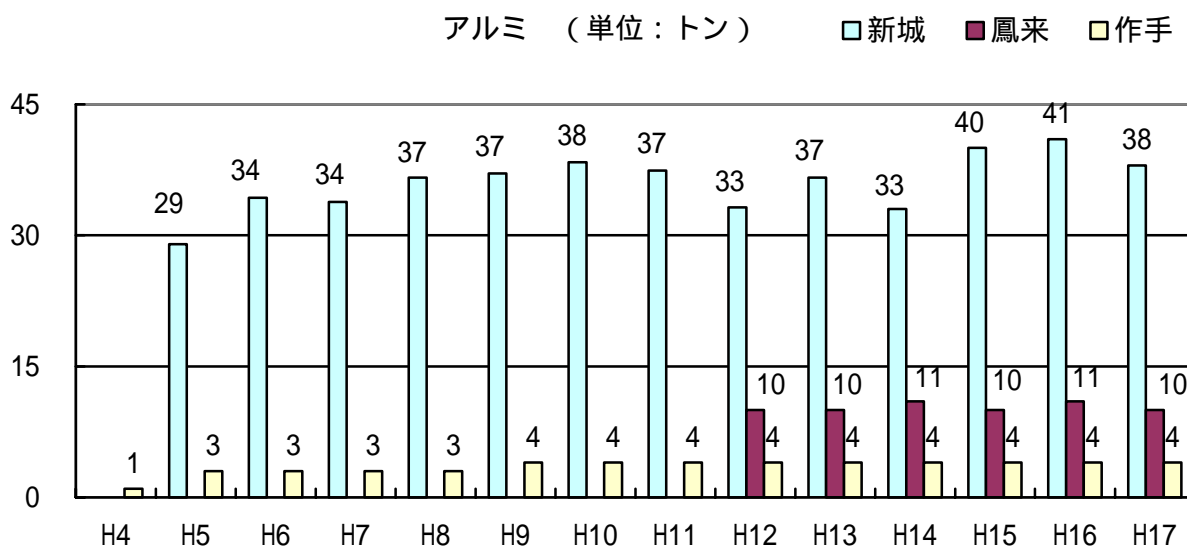
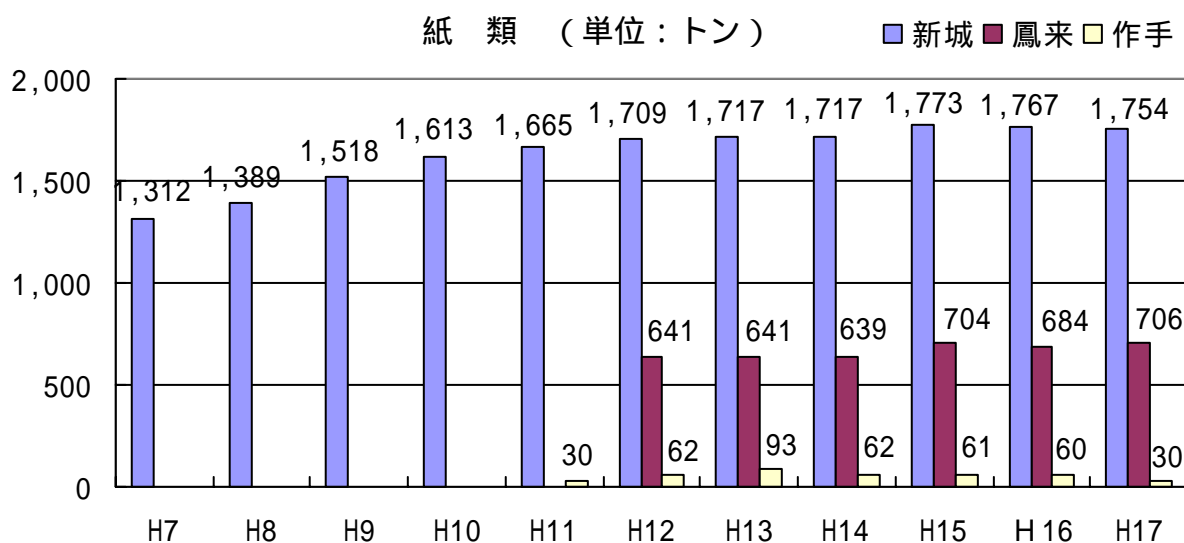
環境目標（３）環境負荷の少ない自立・循環型のまちづくり

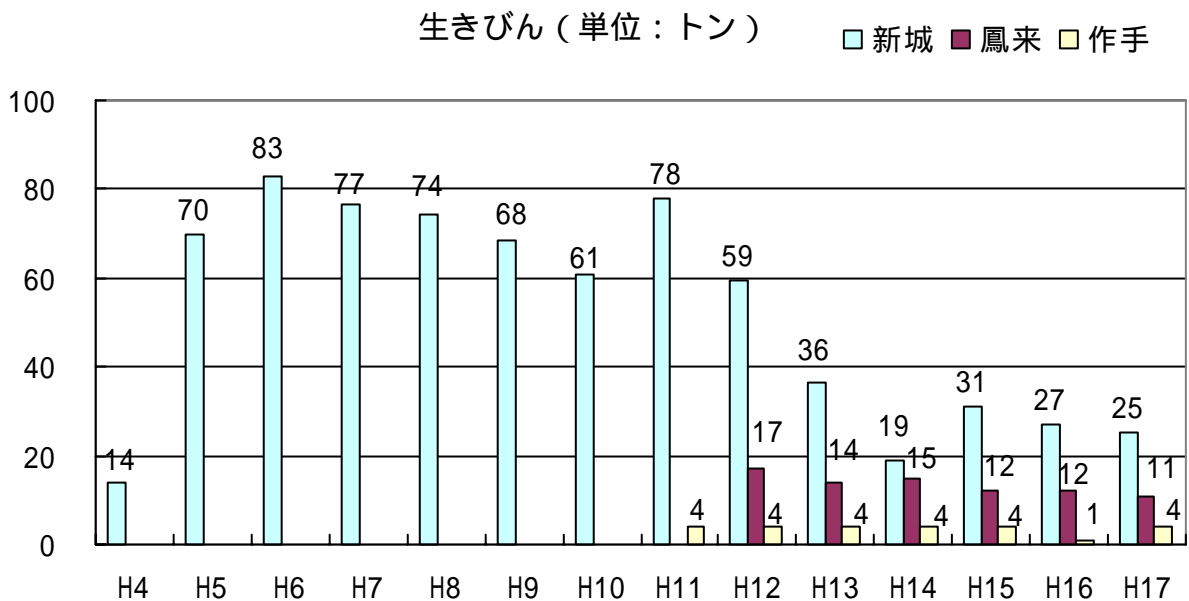
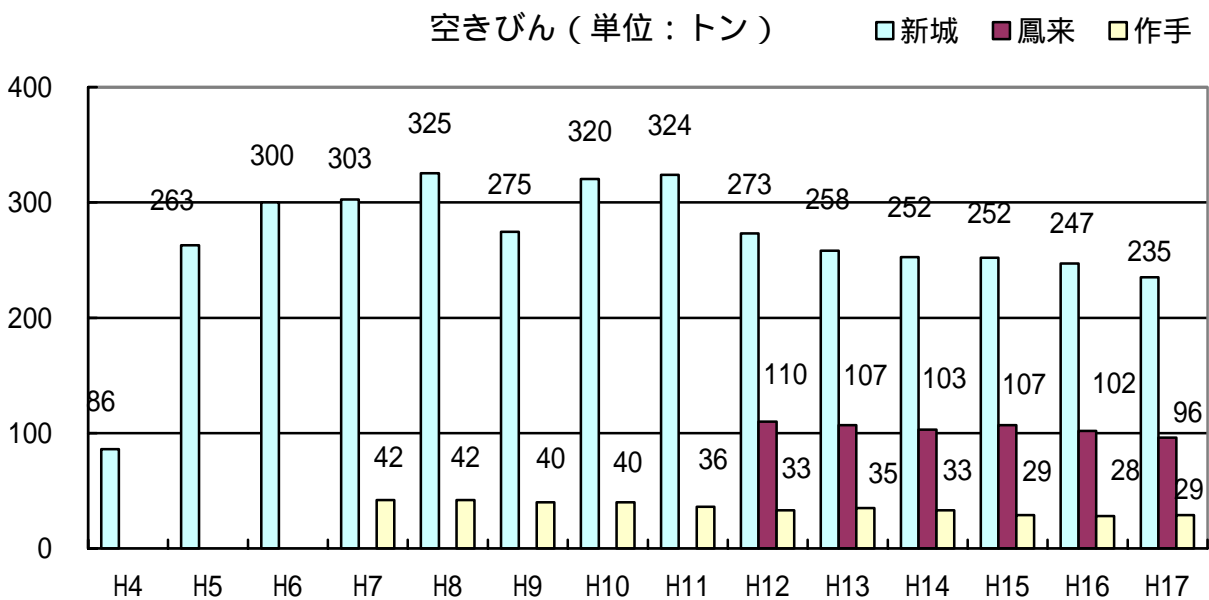
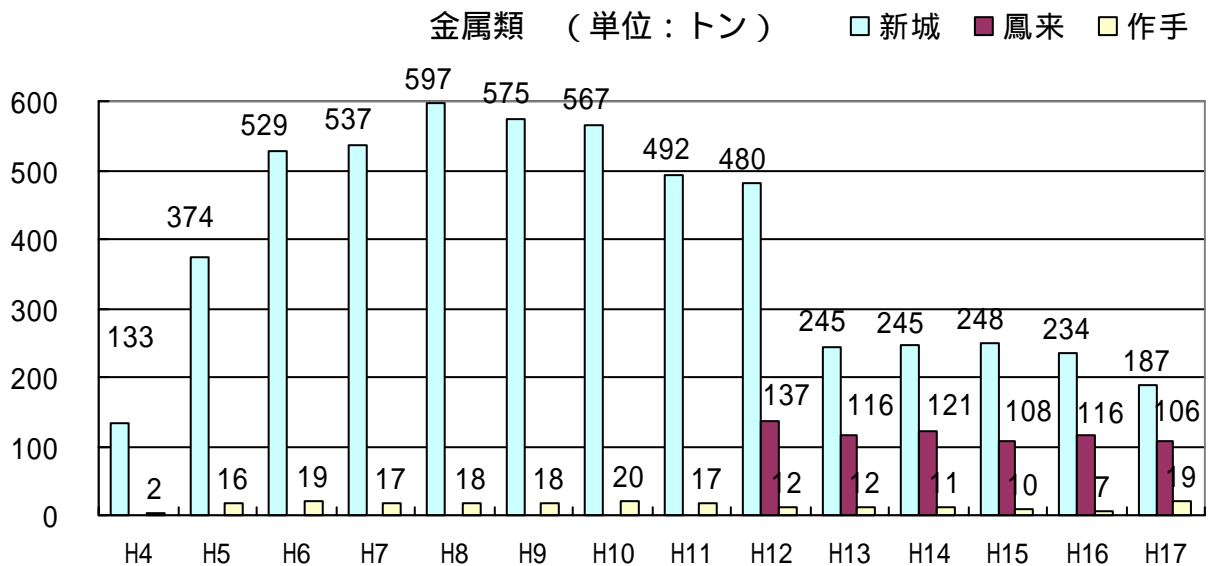
～省エネルギー・資源リサイクルの推進～

～現況～

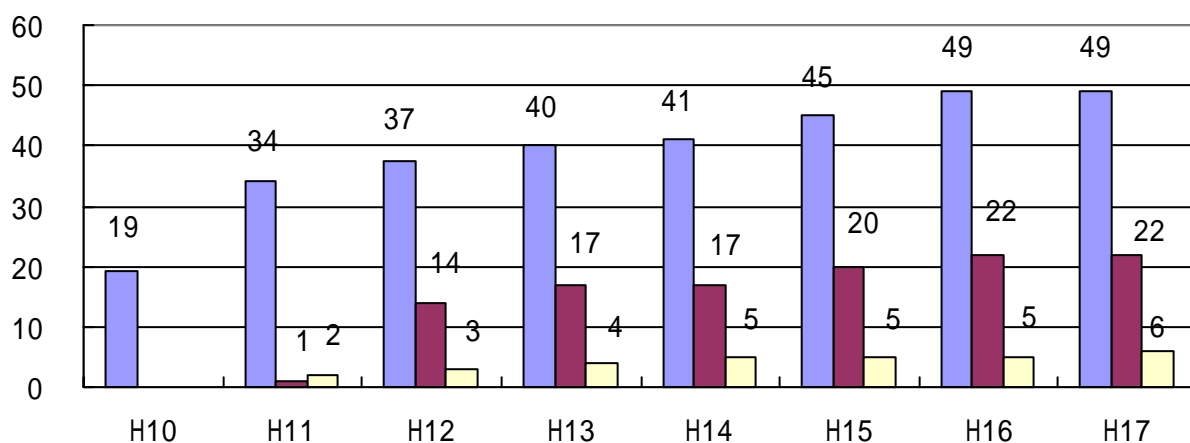
新城市の資源リサイクル（循環社会推進課）

リサイクルの状況

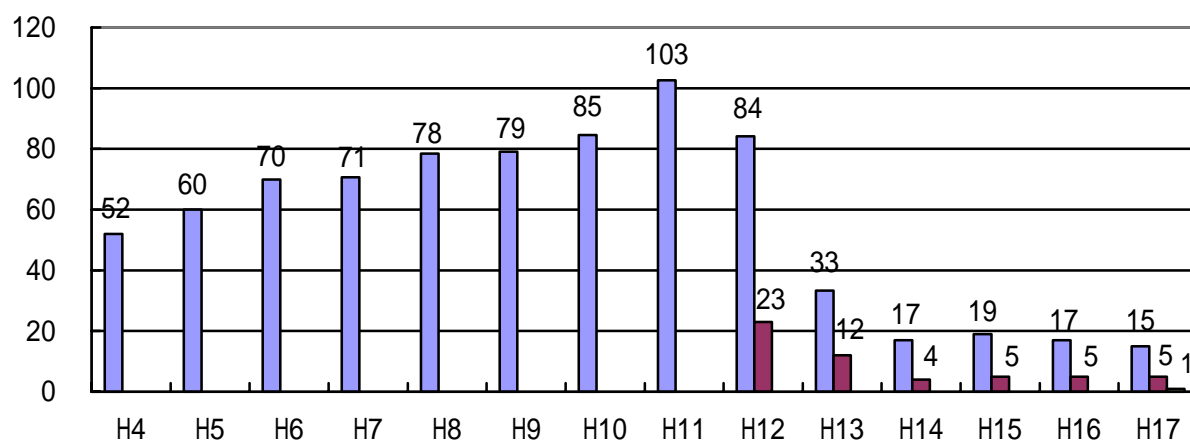




ペットボトル (単位:トン) ■新城 ■鳳来 □作手



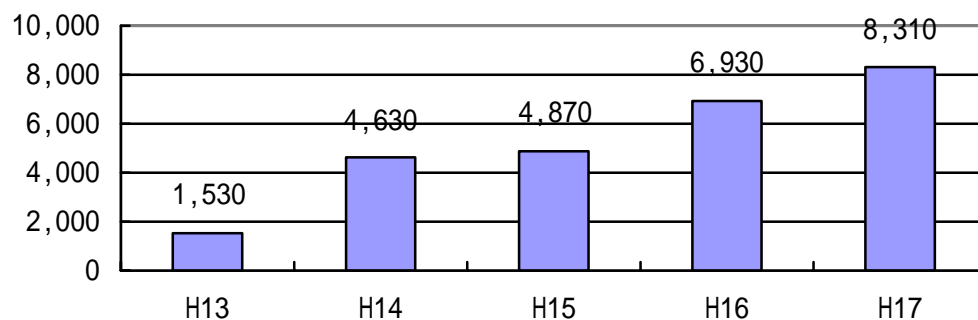
布類 (単位:トン) ■新城 ■鳳来 □作手



プラスチック製容器包装・白色トレイ

年度	地区	プラスチック製容器包装	白色トレイ
平成 15 年度	鳳来	33,915 kg	2,564 kg
平成 16 年度	鳳来	37,800 kg	2,381 kg
平成 17 年度	鳳来	42,620 kg	2,255 kg
	作手		164 kg

硬質プラスチック (単位:kg) ■旧作手村



リサイクル事業の沿革

年度	できごと
H4	新城市資源回収団体報奨金制度施行。 新城市がリサイクルモデル地区4地区指定。その後全地区で資源回収開始。 作手村が空き缶プレス機購入。
H5	新城市がアルミ缶、スチール缶用の「リサイクルバッグ」購入補助を開始。 カレット回収のため、パワーゲート付リフト車を購入。(新城市)
H6	資源回収日程表の各戸配布開始。(新城市)
H7	鳳来町資源回収団体報奨金制度施行。 作手村資源回収団体報奨金制度施行。 作手村がびん類の分別回収を開始。
H10	7月、新城市がペットボトルの分別回収開始。 3月～、分別収集地区説明会(ブロック別7回、地区別65回)
H11	作手村が古紙、その他金属、ペットボトルの分別回収開始。 6月13日、鳳来コミュニティ推進委員会が、新城市平井区資源回収視察。
H12	新城市が金属類、布類の回収方法を細分化。 鳳来町がペットボトル、ガラスびんの分別収集開始。 作手村が牛乳パックの分別回収開始。 4月2日～5月14日、鳳来町分別排出実地指導(83地区) 6月9日～23日、鳳来町地区担当者への分別ブロック説明会
H13	家電リサイクル法施行により、新城市が家電4品目の収集運搬委託開始。 作手村が硬質プラスチックの分別回収開始。 10月、市況の変化により収集する布類の制限。(新城市)
H14	新城市が紙製容器包装類の回収開始。
H15	鳳来町が紙製容器包装、プラスチック容器包装、白色トレイの回収開始。 9月30日、鳳来町が名古屋市プラスチックリサイクルセンター見学。 10月1日、パソコン製造メーカーによるPCリサイクル開始。
H16	家電リサイクル品目に冷凍庫が追加。
H17	10月1日、新城市、鳳来町、作手村が市町村合併。

上記市町村名は、合併前の旧市町村名。

キーワード 資源を大切にすまち

施策の目標 省エネルギー・省資源の推進

評価

省エネルギー・省資源型商品の開発と利用を促進するとともに、大型事業所から発生する廃熱の利用をはじめ各種未利用エネルギーの有効利用とエネルギー循環型のまちづくりを進めます。

施策項目

省エネルギー型住宅環境・事業所環境の検討・整備

住宅用太陽光発電システム設置費補助事業（循環社会推進課）

本市では、地球温暖化防止対策の一環として、市民のクリーンエネルギー利用を積極的に支援することにより環境保全に対する意識の高揚を図るため、「新城市住宅用太陽光発電システム設置費補助金交付事業」を行っています。

補助金の交付を受けられる方は、自ら居住する市内の住宅（店舗等との併用住宅を含む）に、財団法人新エネルギー財団が実施する助成を受けてシステムを設置する方が対象で、市税を完納していることが条件になっており、予算の範囲内で先着順に受付を行っています。

補助金の額は、10万円にシステムを構成する太陽電池の最大出力値（キロワット表示・小数点第2位未満を四捨五入）を乗じた額です。（上限額は40万円です。）

【住宅用太陽光発電システム設置費補助金交付実績】

年度	申込件数	最大出力	最小出力	総合計出力	補助金額
H16	5件	5.70kW	3.20kW	21.32kW	1,920,000円
H17	5件	5.30kW	4.00kW	23.84kW	2,000,000円

課題・問題点等

次年度以降の展開

国の補助が平成17年度途中でなくなった。
現状の予算の範囲では、少数の方にしか設置費を補助できない。

多くの方に設置の補助ができるよう検討する。

施策の目標 水資源の有効利用

評価

×

大切な資源である水の一層の有効利用を図り、下流域に良質な水を送るよう努めます。そのため、公共施設をはじめとする雨水の有効利用を推進します。

施策項目

主要施設における雨水利用の推進

鳳来寺山東照宮の消火用に雨水利用（新城市消防本部・新城市教育委員会）

鳳来寺山東照宮の消火設備の水（125トン貯水槽）に雨水を利用しています。遠隔操作により、放水銃を起動するしくみになっています。

課題・問題点等

次年度以降の展開

市民の家庭生活において、雨水利用の促進を図ることが必要。

本庁舎に雨水の貯水槽を設置し、有効利用を実践することにより、市民にPRしていく。
雨水利用のモニター制度の実施。

ごみ減量運動や資源リサイクル運動を推進するとともに、生産・流通・販売・消費の各段階の連携強化により資源を大切にすまの仕組みを構築します。

施策項目

ごみ減量運動の一層の推進

しんしろエコショップ認定制度（循環社会推進課）

3R（リデュース、リユース、リサイクル）の取り組みを自主的に実施する販売店に対し、市が市民とともに審査認定し、また、こうした事業所の取り組みを市民が評価・利用することにより、行政・事業所・市民が協働で市全体のごみの減量並びに限りある資源の保護等に努めることに対する意識の高揚を図ることを目的とした制度です。

認定を受けた販売店は「しんしろエコショップ認定シール」の交付と販売店の取り組み等を市のホームページや広報で紹介をします。

市民公募による「しんしろエコショップ認定審査員」4名の方に、認定販売店の現地審査や認定会議によるエコショップ認定の合否を行っていただいています。



【しんしろエコショップ認定の評価】

- ・ R R R（トリプルアール）... 3Rの取り組み全てを実施している販売店。
- ・ R R（ダブルアール）... 3Rのうち2種類の取り組みを実施している販売店。
- ・ R（シングルアール）... 3Rのうち1種類の取り組みを実施している販売店。

【しんしろエコショップ認定販売店一覧】

	販売店名	行政区	業種	認定種類	認定日
1	織田商店	有海	酒等販売	R	H18.1.26
2	新城無線	栄町	家電販売	R R	"
3	岡田屋電機商会	新城中町	家電販売	R	H18.2.9
4	マルブン	栄町	衣料販売	R R	"
5	ユニー新城店	的場	小売百貨	R R R	"
6	日野屋商店	本町	酒蔵	R R R	H18.2.21
7	寝具の夏目	富沢	寝具等販売	R R R	"
8	渡辺カメラ	新城中町	カメラ・現像	R R	H18.3.17
9	ミドリヤ	緑が丘	食品等販売	R R R	"
10	沢田畳店	平井	畳販売	R R R	"
11	つくで手づくり村	作手清岳	農産物等販売	R R R	H19.2.19
12	平田畳店	長篠	畳販売	R R R	"
13	リオスオジマヤ電気	長篠	家電販売	R R	"
14	伊藤食料品店	長篠	家電販売	R R R	"
15	電化プラザマツシタ長篠店	長篠	家電販売	R R	"
16	岡本屋酒店	長篠	酒等販売	R R R	"

課題・問題点等

認定販売店の申請が少ない。

次年度以降の展開

P Rの方法や制度の見直しを含め、いかに認定販売店を増やすかを検討していく。

施 策 項 目

資源リサイクルの推進（循環社会推進課）

【資源化の状況】（平成 17 年度） 単位：トン

種 類	新城	鳳来	作手
新 聞	956	312	30
雑 誌	513	236	
ダンボール	257	124	
牛乳パック	12	6	
紙製容器包装	16	28	4
アルミ	38	10	
スチール	187	41	9
その他金属		65	11
リターナブルびん	25	11	4
ワンウェイびん	235	96	33
ペットボトル	49	21	6
プラ容器包装	-	43	6
白色トレイ	-	2	0.2
硬質プラスチック	-		8
布 類	15	5	2



【鳥原処分場からの搬出資源物と歳入歳出】（平成 17 年度）

種 類	量（トン）	歳入	歳出
アルミ	0.4	1,253,240 円	0 円
スチール	7		
その他金属	79		
自転車	13	0 円	129,675 円

【資源回収における収集処理費用】（平成 17 年度）

地区	歳入		歳出	
	項目	金額	項目	金額
新城	ペットボトル	9,933 円	カレット	1,664,259 円
	古鉄	187,055 円	ペットボトル収集運搬 資源回収業務 古紙処理	4,112,712 円 2,457,000 円 5,530,789 円
鳳来	生きびん	27,222 円	資源物収集（紙、金属、布） カレット	11,708,550 円 1,412,766 円
作手	金属	379,850 円	ペットボトル中間処理	1,487,230 円
	生きびん	2,400 円	プラ容器・白色トレイ処理	3,683,731 円
	金属くず	82,790 円	古紙処理	228,000 円
			びん類処理	327,600 円
			ペットボトル処理	403,200 円
			硬質プラスチック処理	567,000 円
	計	689,250 円	計	33,582,837 円

課題・問題点等

資源物の適正処理及び有価物の有効取引を行うことが重要である。

次年度以降の展開

資源物の引渡価格の市場動向を的確に捉え、有効かつ適正なルートでの処理に努める。

施 策 項 目

資源リサイクルに関する情報の収集および普及啓発

情報収集の取り組み（循環社会推進課）

リサイクル関連法令の改正等にあつては、通達に基づき内容の遵守に努めています。
 処理委託業者等を通じ、資源物の処理事情の把握に努めています。
 市民の問い合わせ・相談等から、地域のリサイクル事情の把握に努めています。

普及啓発への取り組み（循環社会推進課）

市民に分かりやすい分別表の作成に心がけ、適切な分別排出によるごみの減量、リサイクルの促進等を図っています。
 収集日を記載した収集日程表（カレンダー）により、適切な日時・場所での排出を促します。
 ごみの発生抑制、再使用、リサイクル関連情報を広報・ホームページに掲載しています。
 要請に応じ、行政区や小中学校、外国人研修等で分別説明会を実施しています。

課題・問題点等	次年度以降の展開
旧市町村ごとに異なる分別ルール、収集体制等を早急に統一あるいは効率化する必要がある。	分別表を統一するとともに、資源回収会場での分別指導等を実施し、各会場の現状把握に努め、地域特性に合った収集体制を整えていく。

施策の目標 環境保全型の施設整備

評価

公共施設などを環境に配慮したものとします。そのため、施設ごとの環境配慮事項を提示します。

施 策 項 目

公共施設の環境配慮型整備の推進

太陽光エネルギーの利用（学校教育課）

学校等の施設改築に伴い、環境への負荷低減等環境問題への考え方や環境教育への教材として、太陽光発電設備を設置し、校内使用電力を補い、また、非常時の電力として使用しています。

年度	施設名	備考
H12	新城中学校屋内運動場	発電表示パネルの設置。
H14	八名幼稚園	

雨水の利用（循環社会推進課）

市役所本庁舎クーリングタワーの設置跡地を利用し、雨水利用施設を設置しました。約 600 リットルを貯水することができ、平成 18 年 10 月に行った「キャンドルナイト・イベント」等に利用しました。

課題・問題点等	次年度以降の展開
市民へのPRが弱い。 効果的な利用方法のための情報不足。	キャンドルナイト・イベントだけでなく、壁面緑化や打ち水イベント等を企画し、利用頻度を増やし市民にPRしていく。